

広報

八女

Public relations magazine of Yame City

2023
令和5年

9

No.1245

ふるさとの恵みと誇りを未来につなぐ
安心と成長のまち 八女

歴史と食と癒やしの巡り合い

旬の食材を使用した里山御膳を提供する「よーらこんね」と八女で採れる素材を使ったお菓子や、八女茶、オリジナルドリンクを旧大内邸の空間で楽しめるカフェ「kumu」が同時にリニューアルオープンしました。(関連特集記事4～5ページ)





- 3 ページ 一日も早い復旧・復興を目指して
- 4 ページ 特集 白城の里「旧大内邸」リニューアル
- 6 ページ 燈籠人形公演
- 7 ページ 9月のイベント
- 9 ページ 南北朝・菊池一族歴史街道②
- 13 ページ 健康だより
- 15 ページ 9月イベントカレンダー
- 16 ページ 相談はお気軽にどうぞ
- 18 ページ なぜなぜ人権
- 21 ページ お知らせ
- 22 ページ 世界自殺予防デー
- 23 ページ 図書館だより・おりなす八女
- 24 ページ スポーツ・健康づくりフェスタ ほか
- 25 ページ まちのわだい TOPICS

▼人口と世帯（7月31日現在）

人口	60,284	(-36)
男	28,605	(+26)
女	31,679	(-62)
世帯数	25,697	(+7)

※（ ）内は前月比

▼7月の異動

出生	28人	死亡	77人
転入	313人	転出	300人

▼7月の火災・救急の状況

火災出火件数	4件	(18件)
救急出動件数	377件	(2130件)
救急搬送人数	368人	(2049人)

▼7月の交通事故の状況

人身事故発生件数	112件	(459件)
傷者	147人	(592人)
死者	0人	(0人)

※（ ）内は1月からの累計

9月に納めるもの

- 国民健康保険税(3期) ● 後期高齢者医療保険料(3期) ● 介護保険料(3期) ● 住宅使用料(9月) ● 保育料(9月)

納期限・口座振替日
10月2日(月)

納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると督促料や延滞金が発生します。※納付書の再発行は担当課へご連絡ください。



八女市

広報 八女 2023年(令和5年)9月1日号 No.1245

〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1111(代表) FAX 0943・22・2186
URL <https://www.city.yame.fukuoka.jp/>
開庁日時 平日8:30~17:15
(延長窓口 水曜17:15~19:00 本庁一部窓口のみ)

編集・発行 八女市企画政策課広報広聴係
TEL 0943・23・1110 FAX 0943・24・8083

● 八女市公式ホームページ

掲載している催し等が変更になる場合があります。市ホームページ、または問い合わせ先で確認してください。



● 八女市公式LINE @yamecity

新型コロナウイルス感染症や災害情報など、皆さんの暮らしに関わる情報を発信しています。



● その他公式情報発信ツール

FM 八女 お知らせ放送

1日3回(7時・12時20分・20時)に放送します。

d ボタン広報誌

テレビをKBC(1チャンネル)に合わせ、リモコンのdボタンを押して視聴します。



八女市企画政策課



@yamecitykoho

YouTube
yamecity

災害からあなたを守る防災ラジオ

八女市の防災情報はFM 八女【80.1MHz】を通じて放送します。



7月豪雨災害 一日も早い復旧・復興を目指して



記録的大雨

7月7日(金)からの大雨では、梅雨前線の活動に線状降水帯の発生が重なり、九州北部は記録的な大雨となりました。

八女市においても、上陽町で7月の平均雨量の約1.5倍にも及ぶ、連続雨量622mmという記録的豪雨を観測し、大雨特別警報が発表されました。これにより、市内各地で住宅の浸水や道路、河川の損壊が発生したほか、一部の地域では、道路の寸断により集

落の孤立状態が発生するなど、甚大な被害が発生しました。

現在、全力を挙げて復旧・復興に向けて取り組んでいるところです。被災された皆さんが一日も早い平穏な日常を取り戻されることを心から願っています。

国・県に協力と支援を要請

災害からの早期復旧のためには、国や県の協力が必要不可欠です。7月27日(木)には、藤丸敏衆議院議員をはじめ、国土交通省九州地方整備局、自由民主党福岡県議団、福岡県県土整備部による被災地視察調査が行われました。当日は現地の被災状況を説明



▲視察の様子



▲要望書の提出

するとともに、早期復旧の必要性を訴え、今回の豪雨災害の激甚災害への指定や、新たな補助制度の創設、さらには砂防や流域治水関係事業の予算拡大等について、広川町長と合同で要望書を提出しました。

早期の復旧・復興に向けて

市では、早期復旧を最優先に全力で取り組むとともに、住宅、生活、衛生等について、被災された方へさまざまな支援を行っています。市民の皆さまには、復旧工事等でご不便をおかけすることがあるかと思いますが、ご理解、ご協力をお願いします。



特集

白城の里「旧大内邸」 リニューアルオープン

明治から昭和の初期にかけて政治家として、その後は東亜同文書院の院長として、日中友好親善につとめた大内暢三ちやうそうの生家を一般公開し、生涯学習・文化交流・地域振興の施設として活用しています。



歴史的資料の展示だけでなく、レストランとカフェを併設し、歴史と癒やしの空間を提供できる施設へとリニューアルしました。

白城のおだいどこ 「よーらこんね」

地元のお母さんたちが作っていた「母の膳」を、若い世代の女性たちが新しい形にして受け継いでいます。八女の旬の食材を使用した里山御膳を提供します。ゆったり、ほっこりする故郷の味をお楽しむことができます。



よーらこんね

提供日：土・日・祝日のみ
※ 11時、12時、13時からの提供
☎ 090-4940-5381（担当：中島）
※ ご希望日の3日前までに要予約

カフェ 「kumu」

八女で採れる旬の素材を使ったお菓子や、八女茶、オリジナルドリンクを旧大内邸の空間で楽しめるカフェ「kumu」。地元の食材を使用したランチや、地元酒蔵の酒粕を使用したデザートを楽しめます。地元秘伝のレシピを元に旧大内邸で製造する加工品も販売しています。



kumu

営業時間：11:00-17:00(O.S 16:00)
定休日：火・水曜日（祝日の場合は営業）

白城の里「旧大内邸」
●所在地 八女市立花町白木3245
●開館日時 9時～17時
●休館日 毎週火曜日（火曜日が祝祭日の場合は翌日）
●問い合わせ ☎ 35・0415

旬の野菜を活かしたメニューを考えるのは楽しく、お客さんに「旬のものを食べられるのがいい」と楽しんでいただけることに喜びを感じます。将来的には、プリンなどの加工品もテイクアウトできるよう展開し、多くの人々にその味わいを広めていきたいと考えています。

今後は、若い世代のメンバーを増やし、受け継がれてきた地元料理の伝統を守り続けることが使命だと感じています。地元の人にこそ、旧大内邸をより知ってもらいたいと思っています。

ほっこりするふるさとの味 白城のおだいどこ「よーらこんね」

コンセプトは、農家の皆さんが日常的に食べている地味で飾らない料理を提供することです。その時々で採れる旬の野菜を使い、立花町の食材にこだわった料理を提供しています。普段家庭で食べているものに、盛り付けや彩りを工夫することを心がけています。



▲「よーらこんね」代表 中島真紀子さん



▲「kumu」代表 山下絢一郎さん

癒やしの空間で産地直送の味 カフェ「kumu」

地域おこし協力隊としてここで暮らしながら、八女の歴史文化や食文化を紹介する仕事にやりがいを感じています。地元のお母さんたちからは家庭料理のレシピなど、食文化も教わっています。八女は食材が季節ごとに豊富に揃っているので、作るものに幅が出て楽しいです。

八女の魅力を発信しながら、皆さんにおいしい料理と「ほっ」とする時間を提供し、お客さんが「旧大内邸の雰囲気がいい」と喜んでもらえるのが嬉しいです。大内暢三さんの資料を見に来られたついでに、お茶を飲んでいただければ最高です。気軽に立ち寄って、八女の魅力に触れる貴重な体験をしていただきたいと思います。

今後、外部のお客様との交流の場を提供するため、今後もさまざまなトークイベントなどを開催したいと思っています。ご家族や友人と八女市の宝である旧大内邸で、素晴らしい時間を過ごしていただけることを心より願っています。

▼トークイベントの様子



▲うなぎの寝床 池田信広さん

4月から旧大内邸を指定管理者として施設を運営している(株)うなぎの寝床の池田と申します。このたび立花の歴史と食文化を伝えるための施設として、キッチン周りや加工品の設備等が改装されました。歴史資料の展示施設としても活用してはなりません。利用した皆さんからは、「ゆつくりとした時間を過ごせる場所」、「自分だけの秘密の隠れ家にした」と好評をいただいています。非日常的な雰囲気味わい、疲れた心と体をリフレッシュする場所としてご利用ください。

地元の皆さんにも八女の魅力を知ってもらい、外部のお客様との交流の場を提供するため、今後、外部のお客様との交流の場を提供するため、今後もさまざまなトークイベントなどを開催したいと思っています。ご家族や友人と八女市の宝である旧大内邸で、素晴らしい時間を過ごしていただけることを心より願っています。

国指定重要無形民俗文化財

「八女福島の 燈籠人形」公演

今年の芸題

たまも の まえ
「玉藻之前」



会場 福島八幡宮境内

公演日時

〈口開け公演〉 9月21日(木) 20:00～

〈本公演〉 9月22日(金)・23日(土)・24日(日)

① 13:30～ ② 15:00～ ③ 16:30～

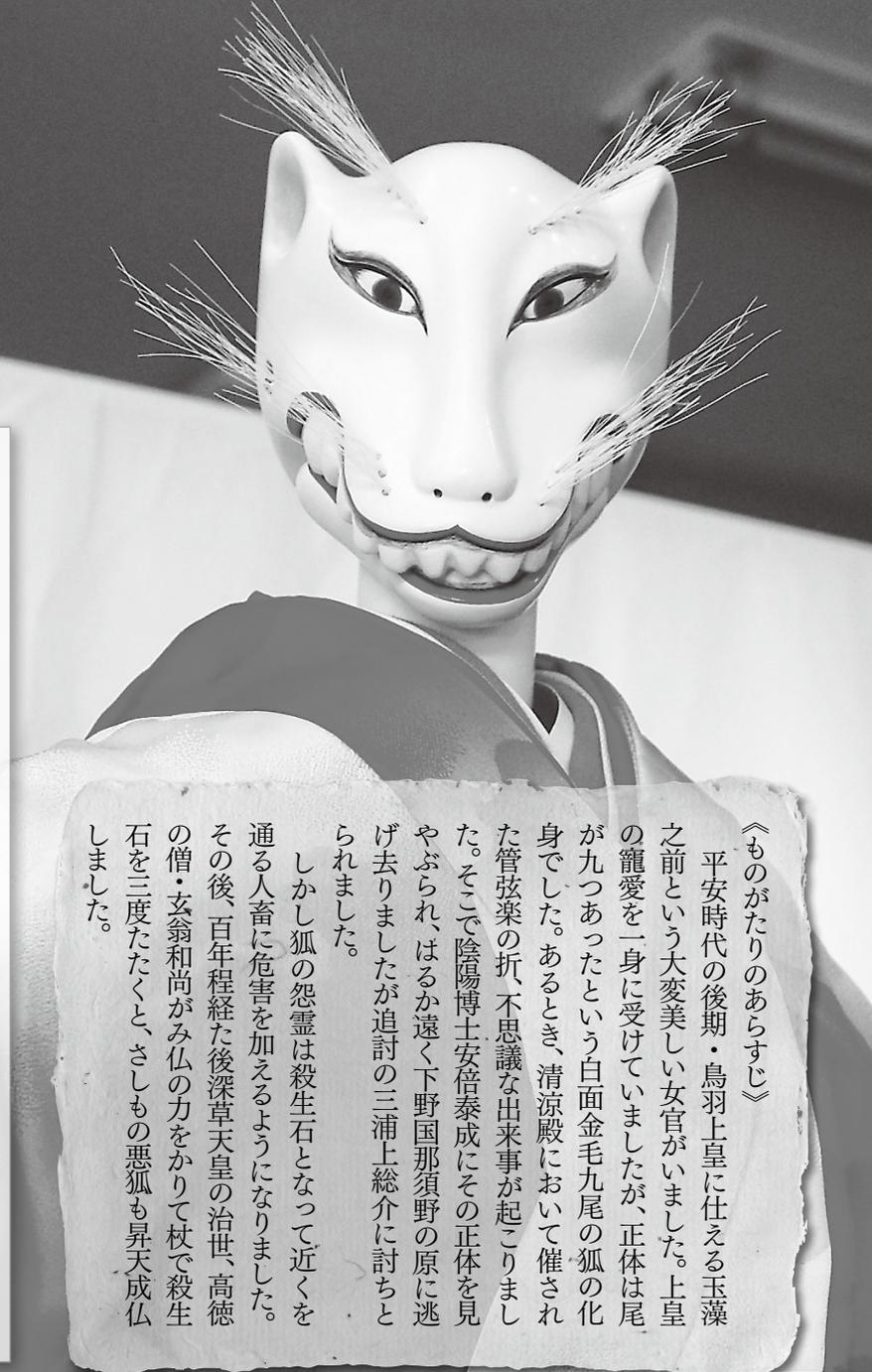
④ 19:00～ ⑤ 20:30～

※1回の公演時間は約30分

主催 八女福島の燈籠人形保存会

問い合わせ 文化振興課 (☎23・1982)

八女福島の燈籠人形は、延享元年(1744)の放生会に人形の燈籠が奉納されたのが始まりと言われていいます。その後、明和9年(1772)に初めて人形が動くようになりました。舞台の左右の楽屋から繰り出す9本の長い棒と舞台下からの操作で人形を操ります。戦前までは氏子11町内の当番制で奉納上演していましたが、現在は福島校区23町内で保存会を結成し受け継いでいます。昭和52年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。



《ものがたりのあらすじ》

平安時代の後期・鳥羽上皇に仕える玉藻之前という大変美しい女官がいました。上皇の寵愛を一身に受けていましたが、正体は尾が九つあったという白面金毛九尾の狐の化身でした。あるとき、清涼殿において催された管弦楽の折、不思議な出来事が起こりました。そこで陰陽博士安倍泰成にその正体を見やぶられ、はるか遠く下野国那須野の原に逃げ去りましたが追討の三浦上総介に討ちとられました。

しかし狐の怨霊は殺生石となって近くを通る人畜に危害を加えるようになりました。その後、百年程経た後深草天皇の治世、高德の僧・玄翁和尚がみ仏の力をかりて杖で殺生石を三度たたくと、さしもの悪狐も昇天成仏しました。

町屋まつり

●会場 八女福島町並み

●期間 9月22日(金)～24日(日)

●内容 期間中、左記のほかさまざまなイベントを実施します。

【23日(土)】▽子ども和太鼓15時～17時▽手作り線香体

験と八女の水車パネル展示11時～16時(旧郡役所)

【24日(日)】▽和太鼓競演 昼の部15時～/夜の部18時

(予定)

【23日(土)～24日(日)】▽池坊いけばなミニ花展10時～16時

(堺屋和室※こどもいけばな体験(24日13時～14時)▽

八女福島町家散策ツアー(燈籠人形屋台裏を含む)※

詳しくは左記参照▽郡役所マーケット10時～17時(旧

郡役所)

【22日(金)～24日(日)】▽研いで磨いてマイ塗り箸作り体験

(有料) 10時～16時(緒方仏壇本店)

●問い合わせ 町屋まつり部会・江口(☎

090・2507・6901)

八女福島町家散策ツアー

八女福島町家散策ツアーを開催します。普段なかなか見れない町家や280年の歴史がある八女福島町の燈籠人形の屋台バックヤードを散策します。町家の生活様式や八女福島の歴史文化にふれる良い機会になります。

●日時 9月23日(土)・24日(日)13時30分集合(所要時間

約2時間30分)

●集合場所 高橋宏家(八女ふるさと塾本部)※福島

八幡宮入口北側

●参加費 1000円(小学生以下無料)

●定員 各回先着10人程度

●予約・問い合わせ 八女ふるさと塾・中島(☎

090・8917・8208)

「あかり」をテーマとした
「八女のまつり」を開催します

宵の市（八女のうまかもんフェス2023）

八女福島白壁通りにグルメ屋台（八女の飲食店等）や雑貨、アクセサリーが並びます。地酒やクラフトビールを飲みながら提灯が並ぶ夜の白壁通りをお楽しみください。

●日時 9月23日(土)、24日(日)11時～21時

●会場 京町交差点から渡辺食料品店付近の間

YEGG子ども夏祭り

商工会議所青年部、女性会による出店、親子で楽しく学べる謎解きや大提灯の設置も行います。

●日時 9月23日(土)、24日(日)11時～20時30分

●謎解き 11時～17時（最終受付：16時30分・最終回答17時）

●会場 明永寺

こどもわくわく体験広場

八女青年会議所が段ボール迷路や段ボールテントなどの子どもたちの遊びや体験のスペースを設置します。

●日時 9月23日(土)11時～21時、24日(日)11時～17時

●会場 鉄道記念公園西側芝生広場

八女福島燈籠人形鑑賞と
400年の歴史ある町並みめぐり

普段見学することのできない燈籠人形の舞台裏や、美しい白壁の町並みを案内します。

●日時 9月23日(土)13時30分

●16時※13時に伝統工芸館前集合。

●募集人数 15人（先着順）

●参加費 700円（プレゼント付き）

●申込・問い合わせ 八女福島観光協会・藤吉 ☎24・8302 / 土日祝日休み



南北朝の歴史に触れる
「五條家御旗祭」

南朝の親政を目指し、征西將軍懐良・良成兩親王に従い、現在も大袖に眠られる良成親王の御墓を守る五條頼元卿一族らの遺徳をしのぶ「五條家御旗祭」を開催します。当日は五條家に伝わる、門外不出の国指定重要文化財「金鳥の御旗」「五条家文書」を一般公開します。

●日時 9月23日(祝)10時～15時

●場所 五條邸（黒木町旧大淵小学校前※駐車場は「げんき館おおち」）

●問い合わせ 五條家宝物顕彰会長・月足 ☎45・0140

麻生神社に奉納される
伝統芸能



「風流・はんや舞」

五穀豊穡、国家安全、晴雨祈願のため、池の山の麻生神社に奉納される伝統芸能「風流・はんや舞」が上演されます。（福岡県指定無形民俗文化財）

●日時 9月17日(日)10時開演

●場所 星のふるさと公園（池の山）屋外ステージ ※雨天時は「そよかぜ」多目的ホール

●問い合わせ 星野支所まちづくり推進係 ☎52・3112

●問い合わせ 星野支所まちづくり推進係 ☎52・3112

ステージイベントや農産物の販売あり

「鹿里棚田
彼岸花まつり」



星野村の鹿里棚田において彼岸花まつりを開催します。

期間中は、ステージイベント（23日）や地元グループ「子鹿の里」による農産物の販売等（23・24日）が行われます。

皆さんぜひお越しください。

●期間 9月22日(金)～24日(日)

●場所 星野村鹿里棚田展望会場

●問い合わせ 鹿里ふるさと会事務局・樋口 ☎090・4346・2560



令和6年度 市民との協働によるまちづくり提案事業を募集します



市民の皆さんの自由な発想によるまちづくりの提案に助成を行う「市民との協働によるまちづくり提案事業」を募集します。

最高
50万円
を助成

- 基本テーマ＝「次世代につなげる持続可能なまちづくりをめざして」
 - 活動期間＝令和6年4月から令和7年3月
 - 対象者＝5人以上で活動する市民グループやボランティアなど
 - 助成金額＝最大50万円
 - 募集期間＝10月2日(月)～10月27日(金)
- ※事業に関する資料や提出書類は、市のホームページに掲載しているほか、企画政策課・各支所まちづくり推進係に準備しています。

●事前説明会＝事業内容や応募方法などについて説明会を行います。ぜひご参加ください。(事前にお申し込みください)



▲令和5年度採択事業例＝幸せねこプロジェクト(おちゃねこ八女)

- 日時＝9月22日(金)19時から
- 場所＝おりなす八女交流室A
- 申し込み＝9月15日(金)まで(電話または下記二次元コードから申し込み)
- 問い合わせ＝企画政策課まちづくり推進係(☎24・9452)



八女市税等セルフ収納機を設置しました

画面の案内に従って納付書のバーコードを収納機にかざすことで、八女市税等の支払いができるようになりました。

- 利用時間帯＝平日9時～16時
 - 設置場所＝本庁1階(税務課前)
 - 取扱納付書＝市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、保育料、道路水面占用料、住宅使用料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料
- ※八女市が発行する使用期限内のバーコード付き納付書であること。
※車検等で領収印が必要な場合は、本庁指定金融機関窓口などをご利用ください。



▶画面に表示された金額を現金で入金すると、「利用明細票」が出ます。

令和5年度福岡県腎臓疾患患者福祉給付金(前期分)の支給

就労等のため、夜間に人工透析を受けている腎臓疾患患者に、令和5年4月から9月の通院に伴う交通費の一部(月額2,000円)を助成します。

- 対象＝次の要件に当てはまる人
- ①夜間(午後5時以降)に人工透析を月に5回以上受けている
- ②身体障害者手帳の交付を受けている
- ③通院距離または通院費用が諸要件に該当する(自家用車利用・公共交通機関・タクシー利用者ごとに要件が違います)
- ④所得制限額以内の所得である
- 申請期限＝令和5年9月末まで
- 問い合わせ・申請窓口＝福祉課障がい者福祉係(☎23・1335 / ☎22・7099)

イノシシ侵入防止柵の希望調査

市では、国の鳥獣被害防止総合支援事業により、イノシシ侵入防止柵(金網ワイヤーメッシュタイプ)の整備を行っています。希望する場合は、9月29日(金)までに申し込みください。なお、今回の申し込みで令和6年度に必ず整備できることを確約するものではありません。

- 整備内容＝イノシシ侵入防止柵の資材を市が一括購入し、その後、申込者による自力施工で、農林産物の被害を受けた農地整備を行います。隣接する農地が3戸以上の共同施工のため、設置する農地ができるだけ効率的に広範囲となるように計画をお願いします。
- 申込・問い合わせ＝林業振興課総務管理係(☎23・1168)または各支所建設産業係

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が行います。



●対象者＝

A 老齢基礎年金を受給している人のうち、次の要件全てを満たしている人。《要件＝① 65歳以上、② 世帯員全員の市町村民税が非課税、③ 年金収入額とその他所得額の合計が約87万円以下》

B 障害基礎年金または**C** 遺族基礎年金を受給している人のうち、前年の所得額が約472万円以下の人。

●給付額＝

A 老齢基礎年金受給者＝基準額に、保険料納付済期間等に応じて算出され、次の①と②の合計額になります。

① 保険料納付済期間に基づく額（月額）＝5,140円×保険料納付済期間／480月。② 保険料免除期間に基づく額（月額）＝11,041円×保険料免除期間／480月。

B 障害基礎年金受給者＝障害等級1級の方は月額6,425円、障害等級が2級の方は月額5,140円。

C 遺族基礎年金受給者＝月額5,140円

●請求手続き＝対象者には、日本年金機構から9月初旬頃から請求可能な旨のお知らせを送付します。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し日本年金機構へ提出してください。

令和6年1月4日までに請求手続きが完了しますと、令和5年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

※4月2日以降に、世帯変動等があり、対象者と思われる人は日本年金機構（年金事務所）または市民課市民・年金係、各支所国民年金担当窓口までお問い合わせください。

●問い合わせ＝給付金専用ダイヤル（☎0570・05・4092／ナビダイヤル）

※日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省から、口座番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

◆シリーズ◆

南北朝・菊池一族歴史街道②

八女市では、南北朝に関する伝承や行事、文化財が現在に至るまで地元住民によって大切に守られています。今回は五條家御旗祭と大杣公園祭についてご紹介します。

1338年に南朝の軍事的な支柱と言うべき北畠顕家、新田義貞が戦死したため、後醍醐天皇は態勢を立て直しを余儀なくされ、皇子を各地に派遣しました。九州に派遣されたのは懐良親王。後醍醐天皇から征西將軍宮に任じられ、その印として金鳥の御旗と恩賞と懲罰についての裁量権を与えられた親王は、五條頼元を筆頭とした総勢わずか12人で九州に向かいます。薩摩半島南部を経由し、1348年に肥後菊池に入った一行は、菊池武光を味方にするなど南朝勢力の結集に成功しました。1359年の大保原合戦（筑後川の戦い）に勝利した後は1361年に征西將軍府を太宰府に開き、九州を制覇するなど大きな成功を収めます。1372年、今川了俊によって太宰府が陥落した後は、懐良親王のおいにあたる良成親王が後を継ぎ、1392年の南北朝合一後も抵抗を続けますが、親王は志半ばで筑後矢部で没しました。

八女市黒木町には懐良親王、良成親王に仕えた五條家の子孫が今も残り、八女市矢部村大杣公園内にある良成親王墓を守部として守り続けています。毎年9月23日には市指定文化財でもある五條氏邸において、地元住民で組織された五條家宝物頭彰会主催により、五條家ゆかりの宝物が一般公開される五條家御旗祭が開催されます。また、10月8日の良成親王の命日には、八女市矢部村で亡くなられた親王の御霊を慰めるため、公卿唄や浦安の舞を奉納する大杣公園祭が開かれています。



大杣公園祭（浦安の舞）【動画】

八女市の情報公開・個人情報保護制度

情報公開制度

情報公開制度は、「知る権利」を保障し、市政の内容や市民の活動に必要な情報を公開する制度です。市が「説明責任」を果たすことにより、市民が参加しやすく、より公正で開かれた市政を目指します。

個人情報保護制度

八女市個人情報保護条例により市の保有する個人情報を適正に取り扱うためのルールを定めるとともに、自分の個人情報の

●公文書公開の実施状況(令和4年度)

請求件数	処理状況の内訳					審査請求
	公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	
25	14	7	0	3	1	0

このほか、要介護認定・要支援認定関係情報の公開規程による請求は2,073件でした。

●個人情報開示の実施状況(令和4年度)

開示請求	訂正等請求	目的外利用	外部提供	審査請求
9	0	2	1	0

人権擁護委員として委嘱されました

令和5年7月1日付で次の人が法務大臣から委嘱されました。
任期は令和8年6月30日まで。
茅島 ひさみさん(黒木中学校区)
山口 祐士郎さん(星野中学校区)

人権擁護委員は、基本的人権の擁護を目的として、地域の住民が人権について関心をもってもらえるような啓発活動を行います。また、法務局の人権相談所や市の公共施設等において特設人権相談所(なんでも人権相談)を随時開設して、住民の皆さんからの人権相談に応じています。人権擁護委員は、あなたの地域の身近な相談パートナーです。相談は無料。秘密厳守。気軽に相談ください。

●問い合わせ〓福岡法務局八女支局(☎23・2603)

「鴻江理論」教室



メジャーリーガー千賀投手やソフトボール日本代表上野投手にも指導を行う、アスリートコンサルタント鴻江寿治氏による「鴻江理論」教室(全3回)を開催



します。プロの選手たちが学ぶ「鴻江理論」を日常生活に活かす方法や、各種スポーツ競技で使える指導法など、分かりやすく講義いただきます。

- 10月15日(日)「明日から使える指導法」
対象〓スポーツ指導者
 - 10月22日(日)「日常に取り入れる鴻江理論」
対象〓肩こり、腰痛など体の悩みを抱えている人
 - 12月3日(日)「リハビリにも鴻江理論」
対象〓リハビリ従事者
- ※詳細は市HPをご覧ください。
●申込・問い合わせ〓八女市総合体育館(☎24・1230)

筑後中央広域都市計画(八女市決定)の変更案の事前閲覧および公聴会について

八女市において都市計画決定している用途地域(市道矢部線沿線)の変更計画案並びに本町・高塚地区計画変更計画案の事前閲覧を実施します。

- 閲覧期間〓9月25日(月)〜10月10日(火)時30分〜17時15分(土・日・祝日は除く)
- 場所〓八女市役所建設課
- 公聴会日時〓10月18日(水)19時〜
- 場所〓おりなす八女(小ホール)※公述(意見を述べる) 申出者がいない場合は中止します。
- 問い合わせ〓建設課都市計画係(☎24・9456)

9月はがん征圧月間です

毎年9月は、公益財団法人日本対がん協会が定めた「がん征圧月間」です。がんとその予防について、正しい知識や早期発見・早期治療の大切さを広める活動が全国的に行われています。



日本人の死亡原因の第1位は、がんです。多くのがんは早期発見・早期治療により9割以上が治ります。そのためにも、定期的に検診を受けましょう。市では、6月から11月まで検診を実施しています。この機会に、ぜひ受診しましょう。くわしくは、広報5月1日号と一緒に各世帯に配布した「住民健診(検診)ガイド本」もしくは市HPをご覧ください。



また、がんの予防には日常の生活習慣も大切です。国立がん研究センターがん予防・検診研究センターがまとめた「がんを防ぐための新12か条」をぜひ参考にしてください。この機会に家族や大切な人と一緒にがんについて考えてみましょう。

がんを防ぐための新12か条

1条	たばこは吸わない
2条	他人のたばこの煙を避ける
3条	お酒はほどほどに
4条	バランスのとれた食生活を
5条	塩辛い食品は控えめに
6条	野菜や果物は不足にならないように
7条	適度に運動
8条	適切な体重維持
9条	ウイルスや細菌の感染予防と治療
10条	定期的ながん検診を
11条	身体の異常に気がついたらすぐに受診を
12条	正しいがん情報でがんを知ることから

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払郵便



8 3 4 - 8 7 9 0

差出有効期限
令和6年6月
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。

☎ 0120・24・4554 (フリーダイヤル)

高齢者などを見守る「緊急通報システム」

八女市緊急通報システムは、24時間対応可能なコールセンター方式で、自宅での生活に不安を感じている高齢者などを見守ります。



※利用にあたり、固定電話回線が必要となります。

- サービスの内容＝①「緊急」ボタンによる緊急時の通報(救急車の手配など)、②「相談」ボタンによる相談対応やタクシーなど必要な事業者への取り次ぎ、③コールセンターからの「声かけ」による安否確認(月1回)
- 利用できる人＝①おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者 ②おおむね65歳以上の高齢者のみ世帯の人 ③一人暮らしの重度身体障害者 ④その他利用が必要と認められる人
- 利用者負担＝月額400円(通常、設置作業の費用と通話料金はかかりません)
- 問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係 (☎23・1308)、各支所生活福祉係または市民生活福祉係





八女はおいしい

～ふるさとの恵み～

6月に開催した食育講座～免疫力UP！腸活クッキング～のレシピです。

食事の基本は1日3食、主食・主菜・副菜をそろえることですが、腸内環境を整えるためにとり入れたい食品もあります。今回は発酵食品の甘酒、オリゴ糖を含むバナナを、八女抹茶ときな粉、豆乳と一緒に手軽に飲めるジュースにしました。自然由来の甘味で健康的ですが、糖分なので、血糖の急上昇を防ぐために、食後のデザートとしてお楽しみください。

抹茶香る甘酒ソイバナナジュース

【材料】4人分

バナナ…2本（可食部140g）、無調整豆乳…240g、糯甘酒…240g、八女抹茶…小さじ1、きな粉…小さじ2

※太字は八女産食材

【作り方】

- ①フリーザーバックに皮をむいたバナナを入れて、ペースト状につぶす。
- ②抹茶ときな粉を加えて①によく混ぜる。
- ③甘酒を少し加えてなじませ、残りの甘酒と豆乳を加えて混ぜて、冷蔵庫で冷やして完成。



クックパッドの「八女市のキッチン」で、過去に紹介した「八女はおいしい」のメニューを紹介しています。ご紹介ください。



1人分あたりの栄養価

エネルギー	111kcal
たんぱく質	4.1g
脂質	1.6g
炭水化物	21.2g
食物繊維	1.1g
食塩相当量	0.1g

【腸活におすすめな4つの食品】

①発酵食品	腸内細菌の仲間である微生物が善玉菌を活性化させる。(ヨーグルト・味噌・麹・キムチ・納豆など)
②水溶性食物繊維	水分を引き込んで、便をやわらかくする。善玉菌のエサとなり、腸内フローラを整える。(オクラ・ごぼう・キウイ・海藻類など)
③オリゴ糖	乳酸菌のエサとなって善玉菌を増やす。(りんご・バナナ・てんさい糖・はちみつなど)
④EPA・DHA	必須脂肪酸であり、体内で産生できないので食事で摂取する。腸の炎症を鎮め、善玉菌が増えやすい環境にする。(青魚・鮭・アマニ油など)

9月は食生活改善普及運動の期間です

「食事をおいしく、バランスよく」を基本テーマとし、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」、「野菜摂取量の増加」、「食塩摂取量の減少」および「牛乳・乳製品の摂取習慣の定着」に向けた取り組みについて、さらに強化するため全国的に取り組みを実施しています。6月の食育月間の記事に食生活改善普及運動の紹介をしていますのでご覧ください。



キリトリセン

ご意見記入欄 (八女市広報 R5.9.1)

キリトリセン

1. 広報紙またはホームページ（掲載可・掲載不可）

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されることがないように個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開（公開可・公開不可）

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となるときがあります（個人情報を除く）。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。

健康コラム

生活習慣病予防について

生活習慣病とは？

「生活習慣病」とよく耳にすることがあると思いますが、どのような病気かご存じですか。食事、運動、休養、喫煙など、毎日の生活習慣が原因となつて発症する病気の総称を言います。例えば、2型糖尿病、高血圧症、脂質異常症などが挙げられます。そのほとんどが、自覚症状がなく病気が進行し、重症化する可能性があります。重症化すると、心筋梗塞や脳卒中などを起こし、後遺症や合併症で人工透析が必要になることもあります。

市でも国保医療費の約3割が生活習慣病に関する病気が占めており、医療費も年々増加しています(図1)。医療費がかかるのはもちろん、自分のしたいことができなくなるなど生活にも影響が出ます。そのため、この生活習慣病を予防することが重要です。

自覚症状のないうちでも、異常の早期発見や生活習慣改善のために毎年の健診受診で、からだの中の状況を知ることが大切になってきます。

市では、生活習慣病の予防、重症化予防を目的とした「生活習

慣病予防教室」を下表の日程で実施します。今年度は保健師、管理栄養士の講話だけでなく、専門医師による講話を予定しており、さらに詳しい内容を聞くことができます。ぜひ、この機会に自分や家族の生活習慣を見直してみませんか。

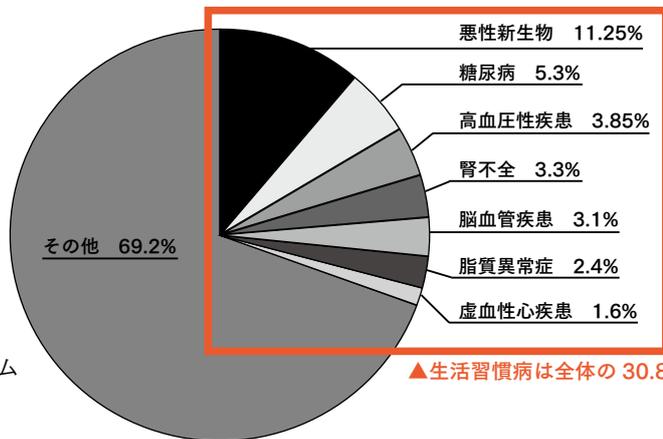


図1 国保医療費に占める生活習慣病の割合

出典＝KDBシステム健康スコアリング

令和5年度 生活習慣病予防教室日程 (各回定員先着20人)

日程	実施時間	内容	講師	場所
9月22日(金)	13時30分～15時40分 (受付13時～)	高血圧症	社会医療法人製鉄記念八幡病院 土橋 卓也 医師	立花市民センター イベントホール
10月12日(木)	13時30分～15時40分 (受付13時～)	腎臓病	公立八女総合病院 腎臓内科部長 大原 敦子 医師	黒木支所 大会議室
10月19日(木)	13時30分～15時40分 (受付13時～)	腎臓病		立花市民センター イベントホール
11月17日(金)	14時～16時10分 (受付13時30分～)	糖尿病(境界型 HbA1c5.6-6.4)	嶋田病院 内科部長 赤司 朋之 医師	立花市民センター イベントホール
12月22日(金)	14時～16時10分 (受付13時30分～)	糖尿病 (HbA1c6.5-6.9)		
令和6年 1月19日(金)	14時～16時10分 (受付13時30分～)	脂質異常症		

参加希望の人は、健康推進課 (☎ 23・1352) までお申し込みください。

市の催しについてはホームページで確認、そのほかについてはお問い合わせください。

金 Friday	土 Saturday	日 Sunday	
<p>㊦赤ちゃんRoom・相談Room● 13:30～15:00／みらい広場</p> <p>㊧移動ひろば 10:00～13:00／上陽公民館</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">1</p>		2	
	<p>㊦マタニティさん 集まれ♪● 「からだすこやか栄 養講座」 10:00～12:30 ／託児あり ／みらい広場</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">8</p>	<p>八女軽トラ市 9:00～12:00／八女観光物 産館ときめき駐車場／㊦ 同実行委員会 ☎22・3131</p> <p>㊧パパママ集まれ!● 「かっちゃんのファミ リーコンサート」 10:00～11:30</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">9</p>	3
<p>㊦赤ちゃんRoom・相談Room● 13:30～15:00／みらい広場</p> <p>㊧移動ひろば 10:00～13:00／東公民館</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">15</p>	<p>小・中学校校体育 施設利用者の会 ㊦総合体育館 ☎24・1230</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">16</p>	17	
<p>㊧移動ひろば 10:00～13:00／室岡公民館</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">22</p>	秋分の日 23	<p>八女軽トラ市 9:00～12:00／八女観 光物産館ときめき駐車場 ／㊦同実行委員会 (☎22・3131)</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">24</p>	
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">29</p>	<p>㊧わ・わ・WA!● 「巨大!？お絵かき」 10:00～／きらきら</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">30</p>	<p>八女観光サイト には、今月のイ ベント情報を掲 載しています。</p> 	

イベント
カレンダー
マークの見方

- … 要予約
- (保) … 保健師
- (栄) … 栄養士
- ㊦ … お問い合わせ

健 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ … 左記へ問い合わせ

住民健診 … 健診日です。詳しくは住民健
診ガイド本（広報八女5/1号
折込）をご確認ください。



心理士相談 気軽にご相談ください【要予約】

健 心理士によるこころの相談

市内在住の人が対象です。
9月20日(水) 13:30～15:30／おりなす八女
交流棟創作練習室B
㊦健康推進課保健指導係 (☎23・1352)



㊦ 乳幼児心理相談

小学校就学前の成長発達面に不
安がある人が対象です。
㊦子育て支援課こども家庭係
(☎24・8282) ※電話予約

＋ 在宅医当番表



※変更になっている場合があります。

9月3日(日)	
古賀泌尿器クリニック(馬場)	24・3121
迎春診療所(立花町)	36・0010
はまさき歯科クリニック(広川町)	32・7800
9月10日(日)	
吉山クリニック(稲富)	30・2200
林医院(立花町)	23・5557
森田歯科医院(山内)	24・3055
江崎耳鼻咽喉科医院(筑後市)	0942・53・2347
9月17日(日)	
三浦医院【皮膚科】(本町)	23・3928
原医院(黒木町)	42・0336
やすなが歯科医院(吉田)	23・0100
9月18日(祝)	
ひさし・たかし・整形外科・クリニック(蒲原)	24・8366
角整形外科医院(黒木町)	33・2121
おおくま歯科医院(立花町)	22・3550
9月23日(祝)	
草場内科循環器科(納楚)	23・5171
富田医院(黒木町)	42・0173
近藤歯科医院(筑後市)	0942・52・4561
長崎眼科クリニック(本村)	22・6123
9月24日(日)	
よしだ胃腸内科クリニック(室岡)	23・3806
山口医院(星野村)	52・3131
内藤歯科医院(黒木町)	42・4086
大淵耳鼻咽喉科クリニック(本村)	23・2811

▼救急指定病院

公立八女総合病院(高塚)	23・4131
柳病院(吉田)	23・2176
川崎病院(津江)	23・3005
馬場病院(広川町)	32・3511
姫野病院(広川町)	32・3611
筑後市立病院(筑後市)	0942・53・7511

▼夜間小児救急医療受付(19:00～21:30)

[月・水・金] 公立八女総合病院 (23・4131)
[火・木] 筑後市立病院 (0942・53・7511)

▼日曜日小児救急医療受付(9:00～14:30)

【9月】3日・17日
公立八女総合病院 (23・4131)

【9月】10日・24日
筑後市立病院 (0942・53・7511)

▼県小児救急医療電話相談(19:00～7:00)

県指定健康相談事業者 # 8000

【休日当番薬局】

八女筑後薬剤師会
ホームページ
(http://ycpa.info)



イベントカレンダー 9月

月 Monday

火 Tuesday

水 Wednesday

木 Thursday

<p>9月の催し</p> <p>「あかり」をテーマとした「八女のまつり」を開催します。9月22日(金)から24日(日)は八女福島の燈籠人形を中心に、さまざまなイベントが開催されます。</p> 	<p>宵の市 9月23日(土)・24日(日) 11時～21時</p> <p>YEG子ども夏祭り 9月23日(土)・24日(日) 11時～20時30分</p> <p>こどもわくわく体験広場 9月23日(土)11時～21時 ・24日(日)11時～17時</p>	<p>燈籠人形鑑賞と町並みめぐり 9月23日(土)13時30分～16時</p> <p>※13時に伝統工芸館前集合(先着15人)、参加費700円 圃八女福島観光協会・藤吉(☎24・8302)</p>	<p>五條家御旗祭 9月23日(土)10時～15時 場所=五條邸(黒木町旧大淵小学校前) ※駐車場は「げんき館おおぶち」 圃五條家宝物顕彰会長・月足(☎45・0140)</p>	<p>風流・はんや舞 9月17日(日)10時開演 場所=星のふるさと公園(池の山)屋外ステージ 圃星野支所まちづくり推進係(☎52・3112)</p>
<p>健 健康相談(保・栄) 10:00～11:00 / べんがら村</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">4</p>	<p>き ほんの森ぶっくろん 10:30～ / きらきら</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">5</p>	<p>子 子育て相談● 9:30～10:30 / やめっこ未来館 / 母子健康手帳、タオル持参</p> <p>み 4か月さん集まれ(4月生)● 「産後ヨガ」10:00～11:30 / みらい広場 / 飲み物持参</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">6</p>	<p>健 健康相談(保・栄) 14:30～15:00 / 矢部支所</p> <p>み 出張ひろばトゥインクル 10:00～15:30</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">7</p>	
<p>き すくすく子育て● 「早寝早起き朝ごはんの話と朝ごはん作り」10:00～ / きらきら</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">11</p>	<p>子 乳幼児健診 10か月児(R4年11月生) / やめっこ未来館</p> <p>ピ やってみよう● 「ぱっとんおもちゃ」 10:00～ / 託児あり / ピコロ</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">12</p> <p style="text-align: right; font-size: 0.8em;">住民健診</p>	<p>健 健康相談(保・栄) 10:30～11:00 / 上陽支所</p> <p>健 健康相談(保) 14:30～15:00 / 星野支所</p> <p>子 ベビーズクッキング● 10:00～12:00 / やめっこ未来館 / 筆記具、離乳食冊子持参</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">13</p>	<p>み 出張ひろばトゥインクル 10:00～15:30</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">14</p>	
<p style="font-size: 1.5em;">敬老の日</p> <p style="font-size: 2em;">18</p>	<p>子 乳幼児健診 1歳6か月児(R4年1月・2月生)3歳児(R2年7月・8月生) / ふじの里</p> <p>ピ ばーすday● 「あやちゃんばあのお話」 10:30～ / ピコロ</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">19</p> <p style="text-align: right; font-size: 0.8em;">住民健診</p>	<p>健 健康相談(保) 10:00～11:00 / 黒木支所</p> <p>子 乳幼児健診 4か月児(R5年5月生) / やめっこ未来館</p> <p>み 移動ひろば 10:00～13:00 / いわいの郷</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">20</p>	<p>み 出張ひろばトゥインクル 10:00～15:30</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">21</p>	
<p style="font-size: 2em;">25</p>	<p>子 乳幼児健診 1歳6か月児(R4年2月生) / やめっこ未来館</p> <p>き 移動ひろば 10:00～13:00 / かがやき</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">26</p>	<p>ピ 移動ひろば 10:00～13:00 / 矢部公民館</p> <p>み 移動図書館の日 10:30～11:10 / みらい広場</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">27</p>	<p>子 乳幼児健診 3歳児(R2年8月生) / やめっこ未来館</p> <p>み 出張ひろばトゥインクル 10:00～15:30</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">28</p>	

イベントは入場料(参加料)不要のものをピックアップして掲載します。

申し込み・問い合わせ

健康推進課保健指導係
(☎23・1352) **健**

子育て支援課こども家庭係
やめっこ未来館
(☎24・8282) **子**

詳しくはホームページへ

八女市

検索

子育て支援総合施設
やめっこ未来館 **み**
みらい広場
(稲富499) 圃☎24・8814

子育て支援施設 **ピ**
ピコロ
(黒木町桑原207 / ふじの里内)
圃☎42・3301

子育て支援施設 **き**
きらきら
(立花町北山2747-5) 圃☎24・9090

移動ひろば **移**
圃こども未来係(☎24・8814)

Check

健康・子育て情報は、
ホームページやLINEで



ホームページ
(保健指導係)



▲健康相談



ホームページ
(こども未来係)



LINE (@yamecity)
(お知らせ受信設定にて選択)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談【予約】

- 9月7日(木)・21日(木) / 相談
13:00～16:00 / 場所・法務局八女支
局(収入等一定額以下等の条件あり)
※予約・法テラス福岡 ☎050・
3383・5502 (平日9:00～17:00)
- 9月8日(金) 13:30～16:00
/ 社会福祉会館※予約 ☎23・0294
- 9月15日(金) 13:30～16:00
/ ふじの里(黒木)※予約 ☎42・2131
- 9月22日(金) 13:30～16:00
/ 地域福祉センター(上陽)
※予約 ☎54・3629
- 9月15日(金) 10:00～12:00 / 八女
商工会議所※2日前から予約開始
☎22・5161

女性相談(働く女性の家 ☎37・1522)

- 9月20日(水) 9:30～11:30
/ 働く女性の家(立花)

なんでも人権相談

(法務局 ☎23・2603)

- 9月1日(金) 13:00～16:00
/ おりなす八女研修棟

行政相談(総務課 ☎23・1224)

- 9月4日(月) 13:30～15:30
/ 立花市民センター2階
- 9月7日(木) 13:30～16:00
/ 社会福祉会館
- 9月20日(水) 9:30～12:00
/ ふじの里(黒木)

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 9月8日(金) 13:30～16:00
/ ふじの里(黒木)
- 9月15日(金) 13:30～16:00
/ 社会福祉会館

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 9月6日(水)、20日(水)
13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月20日(水) 9:30～12:00
/ ふじの里(黒木)

補聴器の修理と相談

(福祉課 ☎23・1335)

- 9月8日(金) 10:00～12:00
/ ふじの里(黒木)
- 9月19日(火) 13:00～14:30
/ 八女市役所103会議室
- 9月28日(木) 10:00～12:00
/ 星野支所

定例税務相談会

- 9月11日(月) 10:00～15:00
/ 八女商工会議所

経営支援相談会【予約】

- 9月20日(水) 13:30～16:30 / 八女
商工会議所 ※予約 ☎22・5161

生活困窮者の自立支援相談

(福祉課福祉総務係 ☎24・8030)
生活保護に至る前のさまざまな事情
で困っている人はご相談ください。

- 平日 8:30～17:00

年金相談【予約】

久留米年金事務所のお客様相談室へ。
予約をすれば待ち時間が少なくなります。
※基礎年金番号をお知らせください。

- 月曜(休日の場合は翌日) 8:30～
19:00 / 火曜～金曜 8:30～17:15 /
毎月第2土曜日 9:30～16:00
☎0942・33・6192

こども相談室(家庭児童相談室)【予約】

- 平日 9:00～17:00
本庁内(☎23・1448)
黒木支所内(☎42・1800)

精神保健福祉相談【予約】

心配事は一人で考えず、専門家に相談
してください。精神科の医師や保健師
がここに関する相談に応じます。

- 第1～第4月曜日 14:30～16:00 /
南筑後保健福祉環境事務所分庁舎
(八女総合庁舎)
☎0944・72・2176

弁護士多重債務・労働問題・DV被害 相談【予約】

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉
会館(☎0942・30・0144)

若者(15～49歳)就職相談支援

- 《筑後若者サポートステーション》
● 平日 10:00～17:00
《八女出張相談ハローワーク八女内》
● 毎月第2金曜 13:00～17:00
※予約 ☎0942・30・0087

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 平日 8:30～16:30 / 八女市消費生
活センター ☎23・1183

教育相談

- 平日 9:00～17:00 / 八女市教育委
員会 ☎0120・784・110

無料弁護士相談【予約】

- 毎月第1水曜 13:00～15:00 / 第2・
4水曜 18:30～20:30 / ひとり親サ
ポートセンター ☎092・584・3931

電話相談

やめ女性のための悩み相談電話

(電話相談または来訪)

夫や恋人からのDV、夫婦間・男女間の
問題、セクハラなどご相談ください。

※来訪は要予約

- 平日 9:00～17:00 / ☎24・9422

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事
務所※予約 ☎0942・52・4949

養育費相談

- 平日 9:00～17:00、第1・第3土日
9:00～16:00 / ひとり親サポートセ
ンター ☎092・584・3931

福岡県あすばる相談ホットライン

- 毎日 9:00～17:00、金曜のみ 18時～
20時30分も可 / ☎092・584・1266

福岡県配偶者からの暴力相談

- 月～金 17:00～24:00、土日祝 9:00
～24:00 / ☎092・663・8724

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15 / 南筑後保健福祉
環境事務所(☎0944・72・2610)

ひとり親家庭を対象に、

就業支援等を行っています。

- 久留米ひとり親サポート
センター(☎0942・32・1140)



八女市社会福祉協議会福祉生活支援室

ほんとは館やめ

ひきこもりなどに対する相談支

援を行っています。(市内2か所)

①八女市高塚191(共生の森内)

月～金・第2土曜日

9:00～17:00 開館(☎22・8315)

②上陽町北川内123-1(地域福祉

センター内) 平日 9:00～17:00 開

館(☎24・9820)

高齢者総合相談窓口(平日8:30～17:15)【地域包括支援センター】

- 八女地域包括(本庁内) ☎23・1203
- 上陽地域包括(上陽支所内) ☎24・8315
- 黒木地域包括(黒木支所内) ☎42・1119
- 矢部地域包括(矢部支所内) ☎24・9011
- 立花地域包括(立花支所内) ☎24・8922
- 星野地域包括(星野支所内) ☎24・8212

新型コロナウイルス感染症関連相談窓口【福岡県】総合相談窓口(24時間) ☎050・3665・8126 / 発熱相談窓口(平日昼間)

☎0944・68・5224 / 副反応相談窓口(平日・土日・祝日昼間) ☎0570・072・972 (外国語相談 ☎092・687・4884)

障がい者総合相談窓口

基幹相談支援センター(リーベル)

平日 8:30～17:15

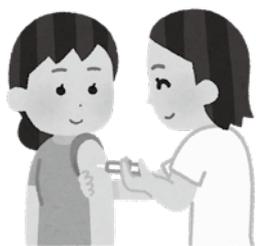
☎22・2610

新型コロナワクチン秋開始接種について

9月22日(金)から新型コロナワクチン秋開始接種を実施します。

接種対象者は、初回接種を完了し、追加接種を希望する生後6か月以上の人です。接種条件には、オミクロン株対応ワクチン接種の有無は問いませんので、「令和5年春開始接種」を受けた人も対象となります。なお、接種にかかる費用は無料です。

接種券は、接種可能な時期がきた人から9月中旬以降順次発送いたします。接種が済んでいない人で、3



回目以降の接種券をお持ちの方には改めて発送しますが、今お持ちの接種券で接種することができます。16歳未満の接種においては、原則保護者の同伴と予診票には保護者の署名が必要となります。

新型コロナワクチンの接種は強制ではありません。感染症予防の効果と副反応のリスクの双方を理解したうえで、自らの意思で接種を受けてください。また、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることがないようにお願いします。秋開始接種の詳細については、接種券に同封の案内または、市HPをご覧ください。

●問い合わせ＝健康推進課新型コロナウイルス対策係 (☎ 23・1201)

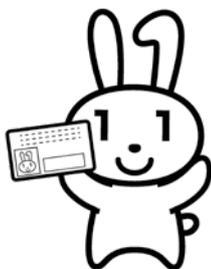


休日にマイナンバーカード 交付専用窓口を開設します

カードの交付専用窓口を開設します。臨時窓口は本庁のみで、事前予約が必要です(各支所カードも受取可能)。



- 開設日(予約締切日)＝9月10日(日)(同5日(火))、9月24日(日)(同19日(火))
- 開設時間＝8時30分～12時
- 場所＝本庁マイナンバーカード交付特設会場
- 対象業務＝カード交付のみ
- 必要なもの＝電話予約時にご案内します。
- 予約・問い合わせ＝市民課マイナンバー推進係 (☎ 23・1117)



「光インターネット接続サービス」 を実施しています

市では、ブロードバンド・ゼロ地域の解消のため、光インターネットの屋外引込工事を無料で行っています。対象地域は、上陽町、黒木町、星野村、矢部村、立花町(北山地区、原島地区、山崎地区を除く)です。



※申し込みから設置まで3～4か月ほど要します。(申し込み順に現地調査、許可申請や設計等を行うため)
※屋内の工事は、お客様ご自身で任意のプロバイダ業者(NTT回線を使用する)にお申し込みください。

- 問い合わせ＝定住対策課定住対策係(☎ 24・8162)、各支所まちづくり推進係
- 受付＝8時30分～17時15分(平日)



9月1日～10日は 屋外広告物の適正化期間

屋外に設置されている広告板や広告塔などの屋外広告物は、広く人々の目にふれるものであり、街の景観の一部です。これらを表示する場合には、福岡県屋外広告物条例に基づき許可申請を行う必要があります。また、はり紙、はり札、立看板は電柱や街路灯柱などには表示することができません。はり紙などを表示している場合は、違反広告物となりますので自主的に撤去してください。



- 問い合わせ＝建設課都市計画係(☎ 24・9456)

移動教育委員会を開催します

市教育委員会では、教育委員会会議を各地域へ向う「移動教育委員会」と称して公開しています。今回は、上陽地区、星野地区を対象に実施します。会議終了後、参加者の皆様との意見交換も実施します。

- 日時＝9月25日(月)18時30分～
- 会場＝星野支所大集会室
- 問い合わせ＝学校教育課(☎ 24・9451)

人権作文に学ぶ



人権は、「誰か」のことではありません。今回は、ある出来事をきっかけに、障がいのある人のことをはじめさまざまな人権のことを「自分事」として捉えた川崎菜月さん(執筆当時立花中学校3年生)の作文から、誰もが人権を尊重される社会のために自分にできることは何か、一人一人が考えてみましょう。

「誰もが生きやすい社会であるために」



▲聴覚障害者標識

緑の円い形に黄色い蝶が描かれたマークを見かけたことはありますか。そして、

それが何を意味しているのか知っていますか。私とそのマークを知りかけとなったのは、私の姉がつけ始めたことからです。それまで私は、車のマークのことはほとんど知らず、緑と黄色の初心者マークや高齢者マークを知っているくらいでした。姉がこのマークを使い始めたことで、私の見る世界が変わりました。

姉がつけていたマークというのは、「聴覚障害者標識」といわれるものでした。姉はもともと耳が聞こえないわけではないのに、どうしてこのマークをつけるのだらうと思いついてみると、耳が全く聞こえないという人だけではなく、姉のように片耳もしくは両耳が聞こえづらい方にも使われているよ

【聴覚障害者標識】
危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行うことは道路交通法で禁止されています。

うです。また、左右対称の耳の形が描かれたこのマークは、聴くの「聴」と生き物の「蝶」をかけてこの形になったという説もあり、聴覚に障害があっても自由に飛べるようにという願いも込められているそうです。

この「聴覚障害者標識」をつけている姉の車に同乗した時に、考えさせられるある出来事がありました。それは、姉の運転する車で買い物に行った時のことです。信号待ちで停車していると、前方から自転車に乗った四人の中学生ぐらゐの男の子たちが、私たちの方をじろじろ見ながら通り過ぎて行きました。私が

「めっちゃ見てくるね。何かあるとやか。」
と言つてきよるきよる周りを始めると姉が
「この蝶々のマークが珍しいけれど、つぶやきました。その時は聞き流したし、姉も全く気にしていないような素振りを見せていたけれど、内心は傷ついているのかもしれない。」

「多少、あおられるのはあったかな。」
と言って、後ろからくる車が、姉の車に必要以上に迫ってきた時のことを話してくれました。けれども、逆につけていてよかったこともあったそうです。通りに出ようとした時に、ゆずってもらったことなどです。また、姉はこんなことも話してくれました。救急車がサイレンをならして走っていて、ある人は救急車の音が聞こえづらゐから、みんながなぜよけているのか分からず、いた時に、たまたまいた警察の車が追つてきて知らせてくれたそうです。姉の場合は、片耳が聞こえないだけで、車に同乗者がいる時に救急車が来たら、肩をトントンしたりして合図をしてもらうことで安心して車の運転ができるそうです。このような思いは姉だけではなく、マークをつけている人たちの多くがそう思っているのかもしれない。

「多少、あおられるのはあったかな。」
と言って、後ろからくる車が、姉の車に必要以上に迫ってきた時のことを話してくれました。けれども、逆につけていてよかったこともあったそうです。通りに出ようとした時に、ゆずってもらったことなどです。また、姉はこんなことも話してくれました。救急車がサイレンをならして走っていて、ある人は救急車の音が聞こえづらゐから、みんながなぜよけているのか分からず、いた時に、たまたまいた警察の車が追つてきて知らせてくれたそうです。姉の場合は、片耳が聞こえないだけで、車に同乗者がいる時に救急車が来たら、肩をトントンしたりして合図をしてもらうことで安心して車の運転ができるそうです。このような思いは姉だけではなく、マークをつけている人たちの多くがそう思っているのかもしれない。

かも知らずに相手を嫌な気持ちにさせてしまうかもしれない。そういうことから障害者差別が始まるのだと思います。
現在でも障害者差別をはじめ、人種差別などの様々な差別・偏見があります。差別・偏見は人間の身勝手な解釈によって生まれたものだと思います。もう二度と傷つく人がいなくなるためにも、私たちが、いろいろな人権について深く理解する必要があると思います。そして、差別することのおかしさに気づくことが大切です。人は、幸せにする力を持っています。将来をどのように過ごしていくのかは、私たち次第です。ぜひ、これからの社会は、人と人が手を取り合い、助け合つていく社会になれば、本当に誰もが生きやすい社会になれるのではないのでしょうか。

第3回人権セミナー 八女2023

LGBTQを含む性の多様性について一緒に考えてみませんか。

- 日時 9月21日(木)19時〜20時30分
- 場所 〓おりなす八女
- 講師 〓荒牧明楽さん
- 演題 〓性の多様性とアンコンシャスバイアス

●申込不要、参加無料。詳細についてはチラシやホームページをご参照ください。





「いわいの郷」

【令和5年度ミニ企画展】

八女茶発祥発祥600年と黒木
—黒木の魅力を来て見て味わう—



旧6市町村の魅力を紹介するミニ企画展第3弾として、今年度は「八女茶発祥600年」に関わりの深い黒木町に焦点を当て、八女茶や旭座人形芝居、田代の風流や、黒木町の遺跡出土資料などを通して、八女市黒木町の魅力を紹介します。



- 期間=9月15日(金)~10月29日(日)
- 場所=岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」イベントホール

【いわいの郷歴史講座】

福岡県の名勝庭園
—日本庭園の見方・楽しみ方—



文化財に指定された庭園を「名勝庭園」と呼びます。福岡県にある8件の国指定名勝は、本県に質の高い庭園文化が存在したことを物語ります。本講座では、福岡県の名勝庭園をはじめ、日本庭園の基本的な見方・楽しみ方を紹介します。



- 日時=9月23日(祝)13時30分~15時00分
- 場所=岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」
- 講師=正田実知彦さん(福岡県人づくり・県民生活部文化振興課九州国立博物館・世界遺産室主任技師)
- 定員=40人(要事前申込・受付開始9月1日(金)から)

- 申込・問い合わせ=岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」(☎24・3200 / ☎24・3210)月曜日は休館のためファクスのみ受付
- 対象者の記載がない事業はどなたでも参加できます。ただし、小学3年生以下の参加は保護者の同伴が必要です。

柚のふるさと文化館内に「ムササビ文庫」を開設します



八女市矢部村の柚のふるさと文化館に、矢部村出身の教育者・詩人・作家として活躍した椎窓猛さんを顕彰する、椎窓猛記念資料室「ムササビ文庫」を開設します。

- 開設日=9月28日(休)
- 入場料=無料
- 問い合わせ=柚のふるさと文化館(☎47・2055)※水曜日休館

ベンチャーズ
サウンドフェスティバル2023



九州地区のベンチャーズ愛好家による野外ライブです。おいしい食事コーナーや地元農家特産の新鮮野菜の販売、クイズコーナー、抽選会など楽しいイベントが盛りだくさんです。皆さんの来場をお待ちしています。



- 日時=10月8日(日)9時~17時
- 場所=夢たちばなビレッジ(八女市立花町白木3720) ※雨天時:旧白木小学校体育館
- 入場料=2,000円(1ドリンク付き)
- ※小学生以下無料
- 問い合わせ=夢たちばなビレッジ(☎35・0022)

サウスクラブ短期子ども体操教室

- 日時=9月22日(金)17時30分~18時30分
- 場所=八女市総合体育館
- 対象=小学生
- 参加費=一般600円(会員無料)
- 問い合わせ=SOUTHクラブ(☎24・1340)

上陽町陽泉句会

龍一の挽歌ばんか聞く身や夏の月
吉泉 守峰

バラ園あるじの主のごとき墓ひきがえる
大坪 清香

藤井推しおやつ談義や夏の風
室園 昭子

葭よしず簀す立て夏の訪れ待ちにけり
城後 正子

連れ添ひて六十余年
大坪 延子

裏山うづいすときわに鶯うづいすときわ時折ほととぎす
中村 境子

弓道初心者教室参加者

弓道を始めたい人、興味のある人、道具がなくても気軽に参加できます。

- 期間= 10月2日(月)～11月29日(水)
- 時間= 20時～21時30分
- 募集人員=先着5人(15～75歳)
- 場所=黒木町大明館弓道場
- 参加費= 5,000円(教材費等) 10月2日の開校式当日に持参ください。
- 主催=黒木町大明館弓道会
- 連絡先=永石 (☎090・2392・1543)

住育学校 9月開催案内

家を建てよう・持とうと思ったら、まずは家づくりの勉強をしませんか。家づくりに関わるさまざまな職人さんが大集合。

第5回「職人さんに聞こう!これからの家づくり」

- 日時= 9月17日(日) 13時～17時
- 定員= 10組(要予約)無料
- 開催場所=おりなす八女
- 申し込み=住教育推進機構 (☎050・3707・3393)

八女市・筑後市・広川町 合同会社説明会



就職希望者と地元企業の出会いの場として、合同会社説明会を開催します。採用担当者などから、仕事の内容等を直接聞けるチャンスです。予約は不要です。

- 日時= 10月18日(水) 10時～12時
- 会場=八女市総合体育館
- 主催=筑後・八女地区雇用問題協議会
- 問い合わせ=企業誘致課雇用促進係 (☎23・1153)

第59回簿記講座

簿記検定試験3級合格を目指すための短期集中型の講座です。この機会にぜひお申込みください。

- 期間= 10月2日(月)～11月15日(水)
- ※毎週月・水・金曜日(全18回)
- ※祝日除く
- 時間= 19時～21時
- 場所=八女商工会議所
- 定員= 10人(先着順)

- 料金=主催団体会員5,000円、その他8,000円
- 申込・問い合わせ=八女商工会議所 (☎22・5161)
- 主催=八女商工会議所・(公社)八女法人会

臨時就職個別面談会・ミニ講座

あなたの就職活動を応援します。就職支援専門員(アドバイザー)が1対1できめ細かくサポートします。詳細はお問い合わせください。

■ミニ面接会

- 日時=9月14日(木) 14時～16時
- 場所=おりなす八女第5研修室

■個別相談会

- 日時=10月13日(金) 10時～12時・15時～17時
 - 場所=八女市役所103会議室
 - 日時=12月1日(金) 10時～12時・15時～17時
 - 場所=おりなす八女第1研修室
- ※個別相談会は各会とも13時～15時にミニ講座を実施(定員5人)
- 申込・問い合わせ=(株)アソウ・ヒューマニーセンター (☎092・711・7760 / tsc-f@ahc-net.co.jp)

無料調停手続相談会

裁判所の調停委員がお金や土地・建物などに関する紛争、夫婦関係や相続などの家庭内問題に関する相談に応じます。気軽に利用ください。

- 日時= 9月17日(日) 10時～15時
- 会場=おりなす八女研修棟
- 問い合わせ=八女調停協会 (☎23・4036)

牛乳パックのイソを 作ろう!



牛乳パックを組み合わせて、六角形のイソを作ります。土台ができ上がった後は、そのまま使っても、カバーを作られても楽しめます。※牛乳パックは準備していますので、気軽にご参加ください。

- 日時= 9月30日(土) 13時30分～15時30分
- 場所=多世代交流館「共生の森」
- 定員= 10人【要申込み】
- 参加費=無料

- 問い合わせ=多世代交流館「共生の森」(☎22・2257)

難病を疑われながら専門医へたどり着けない人の相談窓口(無料)

難病を疑われながら診断がついていない患者さんに、早期に適切な診断が受けられるよう専門医のいる医療機関の情報を提供します。



- 日時=毎週月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 10時～16時
- 場所=九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター(福岡市東区馬出)
- 相談方法=電話または面談となります。(面談は要予約)
- 問い合わせ=福岡県難病診療連携拠点病院九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター (☎092・642・4864)

台風・大雨に備えましょう! 八女消防本部

夏から秋にかけては、台風や前線の影響で大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節です。

台風や大雨は毎年各地で大きな被害をもたらします。台風や大雨などに関する防災気象情報をチェックし、「自らの命は自らが守る」意識を持って、台風が来る前、大雨が降る前に早めの準備、早めの避難を心掛けましょう。

危険な場所にいる場合は避難することが原則です。避難の方法は在宅避難、水平避難、垂直避難などさまざまです。ハザードマップや地域の特性を考慮し、避難の方法を考えましょう。

- 問い合わせ=八女消防本部(☎24・1119)

令和5年度人権メッセージ

令和5年度の人権メッセージを募集しています。



- 応募締切= 10月6日(金)
- 問い合わせ=人権・同和政策・男女共同参画推進課(☎23・1490)
- ※詳細は、市ホームページやチラシをご参照ください。

お知らせ

掲載している催し等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止になることも想定されます。市の催しについては八女市ホームページで確認、そのほかについてはお問い合わせください。

琳派(りんぱ)展



江戸時代に活躍した^{たわらやそうたつ}俵屋宗達の「風神雷神」の版画や酒井抱一の「達磨図」をはじめ、鈴木其一や尾形光琳など琳派巨匠の肉筆の作品約70点を展示販売いたします。ぜひご来館ください。

●日時=9月2日(土)~10月15日(日)9時~17時(祝日を除く月曜日は休館)

●会場=八女伝統工芸館1階イベントスペース

●入場料=無料

※9月17日(日)11時からと14時からの2回、酒井抱美氏による講演会を実施します。(各回先着50人)

●問い合わせ=伝統工芸館(☎22・3131 / ☎22・3144 / info@yamedentoukougeikan.jp)

下水道展



下水道のことを広く知ってもらうために開催されます。入場無料で楽しいイベントやゲーム、景品等を用意しています。家族でご来場ください。

●日時=9月10日(日)9時~12時(雨天決行)

●場所=矢部川浄化センター「水きらら」筑後市大字島田754(☎0942・54・2701)

●主催=矢部川流域下水道推進協議会(八女市、筑後市、みやま市、広川町)、(公財)福岡県下水道管理センター

●事務局=筑後市上下水道課(☎0942・65・7037)

ウクライナ避難民学生支援の取り組みと展望

ロシアがウクライナに侵攻してから1年以上経過しました。いまだに

戦争の終結は見通せません。以前から留学生を受け入れていた日本経済大学では、戦争が始まって、避難希望の学生を多数受け入れました。リアルな学生たちの現状と今後の展望などを聞き、平和について考えます。

●日時=9月21日(木)14時~16時(受付13時30分~)

●講師=田代雄三さん(日本経済大学国際部部長・業務推進部長・准教授)

●会場=岩戸山歴史文化交流館いわいの郷

●入場料=無料(申込不要)

●後援=八女市教育委員会

●問い合わせ=八女教育会館・和田(☎24・4193)

三味線・民謡 無料体験教室

和楽器に触れたことのない子どもたちに和楽器の魅力を伝えるため文化庁伝統文化親子教室事業で無料体験教室を開催します。

●期間=9月~令和6年1月

●開催日=9月2日(土)・16日(土)・30日(土)(以降毎月2回程度)

●対象=小学3年生~高校生 ※期間を通じて参加できる人(親子での参加可)

※三味線をはじめ、必要な道具は一式用意します。

●場所=おりなす八女研修棟

●参加費=無料(定員10人)

●申込・問い合わせ=小鈴の会・樋口(☎090・6637・3194)

八女市観光案内人養成講座

観光案内人養成講座の受講生を募集します。

●受付期間=9月1日(金)~10月2日(月) 平日9時~17時

●募集人員=5人程度

●応募要件=①「八女福島」の町や伝統工芸に関心があり、案内人になりたいという意志がはっきりしていること。②市内在住者で、他の有料案内団体に所属していないこと。

●面談および説明会日程=10月6日(金)※時間は応募者に直接連絡し

ます。

●場所=八女商工会議所

●申込・問い合わせ=八女市観光協会八女福島支部・藤吉(☎24・8302)

八女創業塾



創業における知識習得や新規開業時の事業計画・資金計画の立て方、実践的な経営など、必要な知識を身につけるための創業セミナーです。

●受講料=八女市民3,000円、八女市民以外5,000円

●定員=10人程度

●開催日=10月14日(土)・15日(日) ※2日間受要講

●開催時間=両日9時~17時

●開催場所=八女商工会議所

●申し込み=▽八女商工会議所(☎22・5161) ▽八女市商工会(☎42・0153)

八女筑後看護専門学校学生

八女筑後看護専門学校では2024年度生学生を募集します。

●募集定員=准看護科40人/看護科40人

■推薦(学校長)・一般(一次)

●入試試験日=10月22日(日)

●願書受付期間=9月19日(火)~10月13日(金)

■推薦(AO)・一般(二次)

●入試試験日=11月19日(日)

●願書受付期間=10月16日(月)~11月10日(金)

●問い合わせ=准看護科(☎23・6284)/看護科(☎24・4877)

親子でチャレンジ・スポーツ in 八女



●期日=9月17日(日)受付9時30分/実技10時~11時30分

●対象者=幼稚園・保育所に通う年長さん年中さん親子

●参加費=無料

●申し込み=八女市総合体育館(☎24・1230)、各支所まちづくり推進係

9月10日は「世界自殺予防デー」

9月10日～16日は「自殺予防週間」

これまでコロナ禍の影響を受けて、仕事や学校、日常生活が変化し、今もストレスを感じている人が少なくないと思います。さまざまな要因から心身の不調があらわれる人も増えています。

こころの不調を感じている人は、家族や周囲の人に迷惑をかけたくないなどの理由から、誰にも相談できないことがあります。大切な人の命を守るために、「ゲートキーパー」について紹介します。

ゲートキーパーとは？

ゲートキーパーとは、命の門番と言われていて、大切な人の命を守るために、ひとりひとりができる取り組みです。

■ゲートキーパーに求められる4つの役割

1. 身近な人の変化に「気づく」…家族や仲間の「いつも

と違うな」という変化に気づくこと

2. 気づいたら「声をかける」…声をかけることは、悩んでいる人に話すきっかけとなる

3. 相手の気持ちに寄り添い、「傾聴」する…話しやすい環境を作って「傾聴する」

4. 適切な相談機関に「つなぐ」…問題をすぐに解決するのは難しいので、温かくサポートしつつ、相談機関に「つなぐ」こと

周りの人がいつもと違う様子に気づいたら、まずは「元気がないけど、大丈夫？」など優しく声をかけてみましょう。一步の勇気が大切な人の命を守ります。また、健康推進課では「心理士によるこころの相談(予約制)」も行っています。気持ちを少し話してみませんか。

八女市立図書館「命を考える図書コーナー」のお知らせ

八女市立図書館本館では自殺予防週間に合わせ、命の大切さや自殺予防に関連した書籍を特設コーナーに設置しています。子どもから大人まで見ていただけるコーナーになっています。この機会に命について考えてみましょう。おすすめの本を3冊紹介します。このほかにも多くの本があります。ぜひ図書館に足を運んでみてください。

①「きみのことがだいすき」

いぬい さえこ/さく・え

パイインターナショナル/出版

「かなしい きもちはね、ふたをしなくていいんだよ」

絵本のなかでそっと語りかけてくれます。

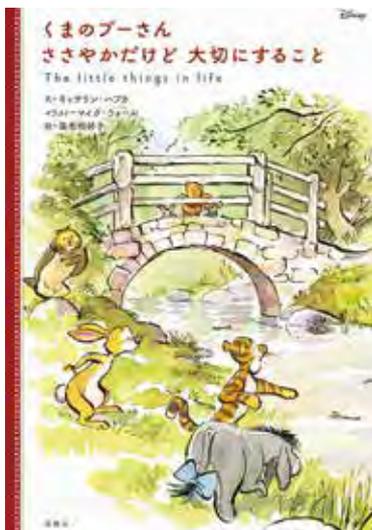


②「くまのプーさん ささやかだけど大切にすること」

キャサリン・ハプカ/文

講談社/出版

何気ない日常の大切さに気づく心温まる物語です。



③「自分に生まれてよかった」と思えるようになる本」

藤野 智哉/著

幻冬舎/出版

心が軽くなる26のルールが書いてあります。



図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

本館の開館時間=平日10時～20時

土日祝10時～18時



上陽分館 ☎22・8811

黒木分館 ☎42・0400

立花分館 ☎37・0500

矢部分館 ☎47・2258

星野分館 ☎52・3120

分館の開館時間=

9時～17時30分

(祝・休日休館)

図書館
ホームページ



図書館
Twitter



★9月のおはなし会

対象=幼児～小学生

★本館=2日、9日、16日、30日 ※いずれも土曜日14時～

★黒木分館=2日(土)10時30分～ おはなしコーナー

♡9月のあかちゃんおはなし会

対象=0～2歳くらいの乳幼児

♡本館=3日(日)、16日(土) 11時～ 2階研修室

♣9月18日(月)～29日(金)は特別整理期間のため 全館休館です

♣本館休館日=月曜、館内整理日

♣上陽・立花・矢部・星野分館休館日=月曜、祝・休日、館内整理日

♣黒木分館休館日=火曜、祝・休日、館内整理日

「えほんのよみきかせ講座」 (もっとあかちゃんえほんを)

●講師=居石由美子さん(絵本コンシェルジュ)

●日時=9月17日(日)14時～15時30分

●対象=八女文化会館1階ホール

●定員=30人

●申込・問い合わせ=本館(☎22・2504)

別整理期間に伴い全館休館となります。

この期間に「やめし電子図書館」を利用してみませんか

●図書館に行かなくても借りられる!

●24時間、365日OK!

●自動返却で返し忘れなし!

※まだ利用したことのない人は右記二次元コードからアクセスして使ってみてください。



参加者募集!

市民の皆さんを対象に
ワークショップを
開催します!

八女市のくらしが豊かになる図書館とは?
八女市立図書館でこんなコトができたら
うれしい!たのしい!おもしろい!
みんなで考えてみませんか?

●日時=9月16日(土)14時～17時

●場所=おりなす八女はちひめホール

●募集人員=50人

●申込締切=9月11日(月)

●申し込み=右記二次元コードまたは電話で申し込みください。

●問い合わせ=社会教育課社会教育係(☎23・1318)



ご存じですか? 「やめし電子図書館」

9月18日(月)～29日(金)は、特

八女市民会館 おりなす八女

☎22・5332

おりなす八女 ホームページ



第1回八女映画祭

「みんなで考えよう!日本の食と農」



9/24 日

ハーモニーホール

おりなすシアター

「百姓の百の声」

日本全国の農家の叢智を取材したドキュメンタリー映画。

<2回上映>(開場30分前)

①10:30～ ②15:00～

記念講演 13:00 開演

「迫りくる食糧危機を救う道」

【講師】鈴木宣弘氏 東京大学大学院教授

(全席自由)映画・講演会こみ1,000円 友の会800円

チケット発売中 障がいのある人、中高生500円 小学生以下無料

問い合わせ先:八女で映画をみる会 ☎090・5473・9968(平井)

名器ストラディヴァリウスで描く

高木凜々子

ヴァイオリン・リサイタル

バッハ:G線上のアリア

ヴィヴァルディ:四季より「冬」ほか

11/5 日 15:00 開演

(全席指定)一般3,500円

ハーモニーホール 友の会3,000円

チケット発売中 A席2,500円



クリスマス

ジャズコンサート

ピアノ:井上ゆかり

ボーカル:沖野ゆみ

12/3 日 15:00 開演

ハーモニーホール

一般2,000円

(全席自由)友の会1,500円



チケット発売 9/23(土祝)

八女市スポーツ・健康づくりフェスタ



健康づくりについて楽しく学びながら、スポーツや健康増進について考えるイベントです。

- 日時 10月1日(日)10～14時
- 会場 八女市健康増進施設 べんがら村

●スポーツコーナー
▽BMX体験／うで体、あし体機械診断

●健康コーナー
▽血圧測定／骨密度／体成分／脳年齢／ベジチェック(推定野菜摂取量)／血管のしなやかさ測定／フードモデ



●問い合わせ 健康推進課 (☎23・1201)



ルを使った栄養チェック／薬の普及促進／食品ロス啓発／乳がん検診啓発／フレイルチェック／オレンジカフェ／バルーンアート他出店あり
※八女市健康ポイント事業の対象イベントです。
※マイナンバーカードの申請もできます。
※イベント内容は変更になる場合があります。
※詳しくは、市HPをご覧ください。
●問い合わせ 健康推進課 (☎23・1201)

「マイナビ ツール・ド・九州2023」が八女にやってくる

10月7日、国際サイクルロードレース「マイナビ ツール・ド・九州 2023」の福岡縦断レースが開催されます。八女市のコースは右記のとおりです。

サイクルロードレースは、個人の順位を競う個人競技ですが、実際には各チームが一番力のある選手(エース)を勝たせることを目的としたチーム戦となっています。エースを勝たせるため、ライバルチームとさまざまな駆け引きを行い勝利を目指します。

八女市で世界的なレースを間近に見るチャンスです。当日はぜひ道道に出て、高速で走り去る選手たちと一緒に応援し、レースを楽しみませんか。

■観戦時は注意が必要です。

- 交通規制中、コース上の道路は全面通行止めになり、進入禁止となります。観戦する場合はフェンスの外側で。フェンスがない場合も、コース上に立ち入らないでください。
- 撮影や応援に熱中して、カメラやフラッグなどの応援グッズがコース内に入りこまないように注意しましょう。
- 選手が通過した後も、大会関係車両等がコース内を高速走行するため注意しましょう。

【問い合わせ】マイナビ ツール・ド・九州 2023 実行委員会事務局(☎092・981・3020) 最新情報は、実行委員会HPをご確認ください。



規制エリア: 八女市 規制日時: 10月7日(日) 9:10頃～11:20頃 (競技車列が通過しましたら開放解除します)

W.マイナビ TOUR de KYUSHU 2023 卅



▲輝翔館中等教育学校の皆さん



▲八女工業高校(左)と福岡魁誠高校(右)の皆さん

全国大会出場を決めた選手たちが表敬訪問

各競技で活躍している選手たちが三田村市長に全国大会に向けての決意を報告しました。

【輝翔館中等教育学校】

学年	氏名	競技・種目
6年	いわさき しょうへい 岩崎 翔平	110m ハードル 400m ハードル
6年	おつなり りょうや 乙成 凌暢	ラグビー
2年	あまの ようこ 天野 瑠子	競技かるた

【八女工業高校】

学年	氏名	競技・種目
3年	しもがわ はる 下川 陽成	ハンマー投げ
3年	なべた ほのか 鍋田 歩果	走高跳

【福岡魁誠高校】

学年	氏名	競技・種目
3年	やまのうち たいせい 山ノ内 大聖	相撲(80kg級)

社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。



犯罪や非行の背景には、望まない孤独や社会的な孤立など、社会におけるさまざまな「生きづらさ」があることが少なくありません。この生きづらさを抱える人、再出発を図ろうとする人を受け入れ、寄り添う社会の実現を目指し、「第73回社会を明るくする運動」の街頭キャンペーン出発式が7月14日(金)八女公園で開催され、八女保護区保護司会をはじめ多くの人々が参加しました。出発式終了後は、この運動の意義を多くの人に広めようと、市内各地で啓発活動が行われました。

市民の集い 2023 を行いました

～7月は同和問題啓発強調月間です～

7月29日(土)おこなう八女で、市民の集い2023を開催しました。全国水平社創立100周年を記念して製作された、映画「破戒」の上映会や部落差別問題に関わるパネル展示を行い、多くの市民が参加しました。上映前には市長や教育長、人権擁護委員が啓発物品を配りながら、部落差別の解消に向けて啓発活動が行われました。



平和への誓い 八女市平和祈念式典



八女市平和祈念式典が広島原爆の日の8月6日(日)、星のふるさと公園平和の広場で行われました。

式典には地元の小中学生や関係者など約150人が参列し、原爆が投下された午前8時15分、1分間の黙祷を捧げました。三田村市長は式辞の中で、「平和の尊さと戦争の愚かさ、核兵器の非人道性を語り継ぎ、争いのない平和な世界の実現を目指します」と平和への誓いを新たにしました。小学生代表の高木希夏さんは「山本達雄さんの思いと、『平和の火』を灯し続けてきた人々の思いを受け継いでいきます」、中学生代表の鶴田七海さんは「世界平和が実現するよう、平和の尊さを伝えていくことを誓います」とそれぞれ平和の誓いを述べました。最後に、星野中学校全生徒による合唱「この灯を永遠に」が会場に響き渡りました。



平和の願い 「木屋ふれあいコンサート」

7月29日(土)、木屋地区自治運営協議会主催による「木屋ふれあいコンサート」が開催され、約80人が集まりました。かつて教職員として黒木中学校に在籍し、広島原爆の被爆2世でもある田中もとゆきさんをリーダーとしたバンド「未来座」による平和と人権をテーマにした演奏とトークが披露されました。参加者は、「心にグッとくる演奏に感動しました。以前祖母が話してくれた戦争時のことを思い出しました。周りの人に手助けできることがあったら、穏やかな気持ちで接することが大切だなと思います」と感想を語りました。

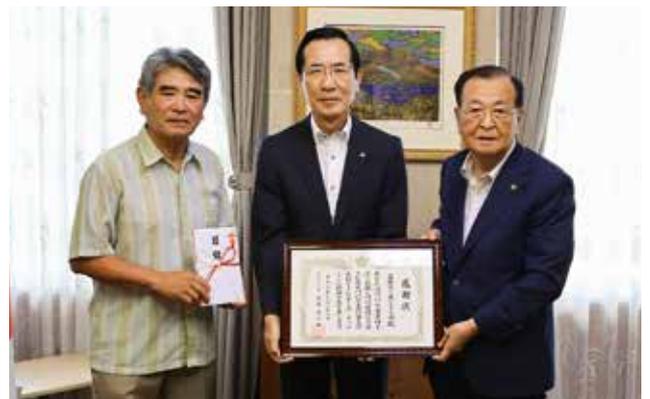


2団体が県知事表彰を受賞

福岡県河川協会総会において、八女市の2団体が河川功労者県知事表彰を受賞しました。多年にわたり河川愛護に尽力した地域住民の功績が認められたものです。受賞したのは下記2団体です。

- ・星野川を美しくする会（八女市山内）
- ・白木(鹿伏区内)を守る会（八女市立花町白木）

8月3日(休)に星野川を美しくする会の山下哲男代表が表敬訪問され、受賞の喜びと今後の活動計画などを市長に報告しました。



広川町に寄り添う、竹炭支援

7月の大雨により広川町は大きな被害を受けました。八女市はその災害支援として、立花バンブー株式会社が生産する竹炭を2,000袋提供することとし、7月28日(金)に広川町役場および町内各地へ配布しました。

被災した家屋の床下に散布してもらうことで、防臭効果による異臭の減少が期待されます。



黒木町壮球会 九州大会出場決定!

黒木町壮球会は20人の軟式野球チームで、4月22日(土)、宗像中央公園球場で開催された九州還暦軟式野球九州大会福岡県予選に参加しました。

8チームでの予選リーグを見事突破し、10月28日(土)～29日(日)に延岡市で開催される九州大会に福岡県代表として出場します。



創元展の文部科学大臣賞受賞を市長に報告

市内で絵画創作をしている池田つた子さんが、2023年第82回創元展(創元会主催)で最高賞とな



る文部科学大臣賞を受賞し、7月21日(金)に、市役所を訪れ、市長に受賞を報告しました。受賞した作品は星のふるさと公園内の麻生池を主題に「映る」というタイトルで描かれたもので、F100号の大作です。水面に映る秋の景色が描かれています。

蜂蜜の日に小学校へ 甘いプレゼント

8月3日(木)、株式会社正栄(鹿野徹一代表)から市内の小学校・義務教育学校(前期課程)へ蜂蜜が贈られました。創業50周年を迎える節



目に地元の小学校に恩返しをしたいという取り組みで、小さいころから蜂蜜に親しんでもらいたいとの思いで、児童一人に1個ずつ、10g入りのスティックを配布します。平教育部長は「子どもたちに地元の味、恵みを感じてもらいたい」とお礼を述べました。

ハワイ州学生 「食の分野での青少年交流事業(福岡県)」

福岡県とハワイ州は、1981年に姉妹提携を締結し、さまざまな分野で交流を深めています。今回は、将来世界で活躍する若者を育成す



るための食の分野での青少年交流事業の一環として、ハワイ大学カピオラニ校の学生6人が来県。中村学園大学の協力のもと、7月5日(水)から12日(水)まで福岡県の学生とともに福岡の食文化を学びました。

7月8日(土)、参加者は茶の文化館にて、抹茶挽きやほうじ茶作りを体験した後、しずく茶を味わいました。初めて味わう八女伝統本玉露と和菓子に、驚きの表情が見られました。8日間の研修日程の後半では日米で混合チームを組み、福岡県の食材を活かした創作料理に取り組むため、食材としての「福岡の八女茶」からアイデアを生み出そうと熱心に取り組んでいました。参加者には福岡県茶生産組合連合会から煎茶と八女伝統本玉露のセットがお土産として提供されました。後日開催されたコンペティションでは、茶葉を食べることからヒントを得た「八女茶葉の佃煮」が披露され、好評を得ていました。

トルコ救援金に感謝状

今年2月に5万人以上が命を落としたトルコ南部の大地震に際し、八女市は3月、日本とトルコの交流活動を行っている団体「GOEN(ごえん)」を通じトルコへ救援金を支援しました。このことに対して、トルコ政府から感謝状を贈呈され、8月2日(水)に感謝状贈呈式が行われました。トルコ政府からは「日本の皆さまを始め、私たちに寄り添い支えてくださったすべての方々に心から感謝の意を表したいと思います。」とメッセージをいただきました。



おたんじょうびおめでとう

 <p>ちさと 松崎 千里ちゃん R4年9月2日生(上陽町北川内)</p>	 <p>しょうや 小山 正家ちゃん R4年9月2日生(龍ヶ原)</p>	 <p>あさひ 田中 朝陽ちゃん R4年9月5日生(立花町山崎)</p>	 <p>なほ 原 奈穂ちゃん R4年9月9日生(立花町白木)</p>	 <p>あかり 野口 明里ちゃん R4年9月14日生(龍ヶ原)</p>
 <p>けいじ 内野 慶寿ちゃん R4年9月19日生(室岡)</p>	 <p>あさひ 山口 旭ちゃん R4年9月21日生(馬場)</p>	 <p>はやと 伊藤 颯音ちゃん R4年9月22日生(稲富)</p>	 <p>はるま 古賀 暖麻ちゃん R4年9月22日生(津江)</p>	 <p>なつき 田代 夏希ちゃん R4年9月22日生(馬場)</p>
 <p>ひなた 徳永 妃夏ちゃん R4年9月24日生(高塚)</p>	 <p>まさき 西田 匡輝ちゃん R4年9月25日生(室岡)</p>	 <p>こうた 松崎 眺大ちゃん R4年9月26日生(本村)</p>	 <p>たいせい 月足 大誠ちゃん R4年9月28日生(龍ヶ原)</p>	<p>満1歳のお子さまの写真を募集しています(ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る)。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)・電話番号を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。 ●申し込み＝企画政策課広報広聴係 ☎23・1110</p>



▲平和祈念式典

未来を担う子どもたちに平和の尊さ、戦争の愚かさや核兵器の非人道性を伝えていくことは私たちの責務です。これからも平和事業を積極的に推進し、平和で穏やかな地域社会の実現を目指すとともに、平和の火を八女市民の平和祈願のシンボルとして、これからも永遠に灯し続けてまいります。

三村 統之

8月6日、星のふるさと公園平和の広場で、「八女市平和祈念式典」を行いました。昭和20年8月6日、広島に人類史上初めて原子爆弾が投下され、尊い命が一瞬のうちに奪われまし。広島を焦土と化したその火が、遠く離れた星野村で今も燃え続けています。▼この火は星野村で生まれ育った故山本達雄氏によって広島から持ち帰られ、原爆犠牲者の供養の火として23年間、ご家族とともに守り灯されてきました。その意志は平和への願いとともに、昭和43年に星野村へ、平成22年には八女市へと引き継がれ、現在も平和の広場にある平和の塔に灯されています。この平和の火は全国の17団体へと分火されており、平和運動の灯火として、全国各地で灯されています。▼しかし、私たちの願いとは裏腹に世界の情勢は厳しさを増しています。ロシアによるウクライナへの侵攻では、核兵器の使用を示唆する威嚇により、核抑止力への依存を強める動きが懸念されています。また、世界の一部地域では今も戦争により尊い命が失われています。▼恒久平和は私たち人類の永遠の願いです。また、

市長コラム 102

「核兵器のない世界へ」



毎月テーマを変えて Instagram 上で八女の魅力を集めます。ご自身の Instagram アカウントで「#八女秋の気配」「#ハッシュタグ八女」と付けて、ぜひ投稿をお願いします。素敵な投稿は、広報八女や公式 SNS でご紹介させていただく場合があります。

「#八女夏の一枚」は39件(8月17日時点)の投稿をいただきました。9月からは新しいお題で募集しますので、また素敵な投稿をお願いします。

#

ハッシュタグ八女



あなたの投稿が広報紙に！?

9月の「お題」

#八女秋の気配